

成人看護学演習

[講義・演習] 第3学年 前期 必修 1単位

《担当者名》 唐津 ふさ(デ) karatu23@hoku-iryo-u.ac.jp 伊藤 加奈子 熊谷 歌織 神田 直樹 高木 由希

【概要】

疾患による健康問題をもつ成人期の患者と家族の療養支援について、セルフケアの維持・促進を目指した看護過程の考え方を基盤としてその必要性を導くとともに、セルフマネジメント支援や看護について演習を通して実践的に学ぶ。

【学修目標】

1. 疾患や治療が患者や家族に与える影響を理解し、患者が療養法を生活の中に取り入れ実践していくための具体的な看護援助を考え説明できる。
2. 成人期の特徴を捉えた看護過程を展開することを通して、対象に合わせたセルフケアの維持・促進を目指した目標を設定し看護計画を導き出すことができる。
3. 導き出した看護計画を行動化するために具体的な援助計画を考え、実施できる。
4. 看護援助の実施後に、対象者の反応や自己の行動、看護目標と関連付けて省察し、評価できる。
5. 演習全体を通して、看護過程の展開や実践における自己の課題を明確にできる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	看護過程の理解	講義：看護過程と臨床判断の理解	唐津・伊藤
2	看護過程の理解	講義： 成人期の対象者を理する際に必要な視点の理解と、演習で用いる看護過程の枠組みの理解	伊藤
3	看護過程の展開	講義：事例患者の概要把握	伊藤
4	看護過程の展開（技術の体験） Aクラス 1G	演習：事例患者が行う療養体験の理解	唐津
	看護過程の展開（技術の体験） Aクラス 2G	演習：事例患者が行う療養体験の理解	伊藤
	看護過程の展開（技術の体験） Aクラス 3G	演習：事例患者が行う療養体験の理解	熊谷
	看護過程の展開（技術の体験） Aクラス 4G	演習：事例患者が行う療養体験の理解	神田
	看護過程の展開（技術の体験） Aクラス 5G	演習：事例患者が行う療養体験の理解	高木
	看護過程の展開（技術の体験） Bクラス 6G	演習：事例患者が行う療養体験の理解	唐津
	看護過程の展開（技術の体験） Bクラス 7G	演習：事例患者が行う療養体験の理解	伊藤
	看護過程の展開（技術の体験） Bクラス 8G	演習：事例患者が行う療養体験の理解	熊谷
	看護過程の展開（技術の体験） Bクラス 9G	演習：事例患者が行う療養体験の理解	神田
	看護過程の展開（技術の体験） Bクラス 10G	演習：事例患者が行う療養体験の理解	高木
5	看護過程の展開 1～3G	演習：病態関連図をグループワークで作成する	唐津
	看護過程の展開 4～6G	演習：病態関連図をグループワークで作成する	伊藤
	看護過程の展開 7～9G	演習：病態関連図をグループワークで作成する	熊谷
	看護過程の展開 10～12G	演習：病態関連図をグループワークで作成する	神田
	看護過程の展開	演習：病態関連図をグループワークで作成する	高木

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	13～15G		
6	看護過程の展開 1～3G	演習：アセスメント グループワークで検討する	唐津
	看護過程の展開 4～6G	演習：アセスメント グループワークで検討する	伊藤
	看護過程の展開 7～9G	演習：アセスメント グループワークで検討する	熊谷
	看護過程の展開 10～12G	演習：アセスメント グループワークで検討する	神田
	看護過程の展開 13～15G	演習：アセスメント グループワークで検討する	高木
7	看護過程の展開 1～3G	演習：アセスメント グループワークで検討する	唐津
	看護過程の展開 4～6G	演習：アセスメント グループワークで検討する	伊藤
	看護過程の展開 7～9G	演習：アセスメント グループワークで検討する	熊谷
	看護過程の展開 10～12G	演習：アセスメント グループワークで検討する	神田
	看護過程の展開 13～15G	演習：アセスメント グループワークで検討する	高木
8	看護過程の展開 1～3G	演習：アセスメント グループワークで検討する	唐津
	看護過程の展開 4～6G	演習：アセスメント グループワークで検討する	伊藤
	看護過程の展開 7～9G	演習：アセスメント グループワークで検討する	熊谷
	看護過程の展開 10～12G	演習：アセスメント グループワークで検討する	神田
	看護過程の展開 13～15G	演習：アセスメント グループワークで検討する	高木
9	看護過程の展開 1～3G	演習：アセスメント グループワークで検討する	唐津
	看護過程の展開 4～6G	演習：アセスメント グループワークで検討する	伊藤
	看護過程の展開 7～9G	演習：アセスメント グループワークで検討する	熊谷
	看護過程の展開 10～12G	演習：アセスメント グループワークで検討する	神田
	看護過程の展開 13～15G	演習：アセスメント グループワークで検討する	高木
10	看護過程の展開	講義：アセスメントのまとめ 看護過程における全体像の描写と目標設定 看護計画の立案における考え方と方法	伊藤
11	看護過程の展開 1～3G	演習：全体像と看護目標の設定について、グループワークで検討する	唐津
	看護過程の展開 4～6G	演習：全体像と看護目標の設定について、グループワークで検討する	伊藤
	看護過程の展開 7～9G	演習：全体像と看護目標の設定について、グループワークで検討する	熊谷
	看護過程の展開 10～12G	演習：全体像と看護目標の設定について、グループワークで検討する	神田

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	看護過程の展開 13～14G	演習：全体像と看護目標の設定について、グループワークで検討する	高木
12	看護過程の展開 1～3G	演習：看護計画について、グループワークで検討する	唐津
	看護過程の展開 4～6G	演習：看護計画について、グループワークで検討する	伊藤
	看護過程の展開 7～9G	演習：看護計画について、グループワークで検討する	熊谷
	看護過程の展開 10～12G	演習：看護計画について、グループワークで検討する	神田
	看護過程の展開 13～15G	演習：看護計画について、グループワークで検討する	高木
13	看護過程の展開 (患者教育)	講義：看護計画実施のための考え方と方法 患者教育の考え方と方法	伊藤
	看護過程の展開 (患者教育) 1～3G	演習：援助計画についてグループワークで検討する	唐津
	看護過程の展開 (患者教育) 4～6G	演習：援助計画についてグループワークで検討する	伊藤
	看護過程の展開 (患者教育) 7～9G	演習：援助計画についてグループワークで検討する	熊谷
	看護過程の展開 (患者教育) 10～12G	演習：援助計画についてグループワークで検討する	神田
	看護過程の展開 (患者教育) 13～15G	演習：援助計画についてグループワークで検討する	高木
14) 15	看護過程の実際 (患者教育) Aクラス 1G	演習：援助計画の実施と評価、看護過程全体の振り返り	唐津
	看護過程の実際 (患者教育) Aクラス 2G	演習：援助計画の実施と評価、看護過程全体の振り返り	伊藤
	看護過程の実際 (患者教育) Aクラス 3G	演習：援助計画の実施と評価、看護過程全体の振り返り	熊谷
	看護過程の実際 (患者教育) Aクラス 4G	演習：援助計画の実施と評価、看護過程全体の振り返り	神田
	看護過程の実際 (患者教育) Aクラス 5G	演習：援助計画の実施と評価、看護過程全体の振り返り	高木
	看護過程の実際 (患者教育) Bクラス 6G	演習：援助計画の実施と評価、看護過程全体の振り返り	唐津
	看護過程の実際 (患者教育) Bクラス 7G	演習：援助計画の実施と評価、看護過程全体の振り返り	伊藤
	看護過程の実際 (患者教育) Bクラス 8G	演習：援助計画の実施と評価、看護過程全体の振り返り	熊谷
	看護過程の実際 (患者教育) Bクラス 9G	演習：援助計画の実施と評価、看護過程全体の振り返り	神田
	看護過程の実際 (患者教育) Bクラス 10G	演習：援助計画の実施と評価、看護過程全体の振り返り	高木

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

レポート課題60%、定期試験（筆記試験）40%

【教科書】

教科書は使用しない

【参考書】

看護がみえるvol.4 メディックメディア

成人看護学 慢性期看護 南江堂

糖尿病患者のセルフマネジメント教育 エンパワメントと自己効力 メディカ出版

その他、講義の中で提示する。

【備考】

- ・ Google formを活用し、授業時間中にその場で学生の理解度を把握する。
- ・ Google classroomを活用し、課題の提出、学習課題や追加資料の配布等を行う。

【学修の準備】

- ・ 看護過程展開の講義は、1年生時の成人看護学（慢性期看護 ）、1・2年生時看護技術論の看護過程を復習した上で臨むこと。患者教育の演習は、2年生時のセルフマネジメント支援論の復習をした上で臨むこと。また、グループワークには事前課題に取り組んだ上で臨むこと。
- ・ 演習前に提示される事前課題（各回30分）と、演習後課題を作成する(各回30分)。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2：看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

【実務経験】

唐津 ふさ(看護師) 伊藤 加奈子(看護師) 熊谷 歌織(看護師) 神田 直樹(看護師) 高木 由希(看護師)

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関における看護師としての実務経験を活かし、患者のセルフケアの維持・促進やセルフマネジメント支援に必要な看護実践を考えるプロセスについて、より実践的な学びを深められるよう教育する。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している